

山城・丹後郷土資料館 GW限定企画について

山城・丹後郷土資料館において、
GW限定企画を別紙のとおり実施し
ますのでお知らせします。

GW期間中は是非、郷土資料館を
御利用ください！

山城

郷土資料館

もの作りをテーマとした教室を開催

- ・ 5/3和同開珎、5/4勾玉、5/5火起こし道具
- ・ 5/5「第1回 火起こし名人選手権」開催

丹後

郷土資料館

クジラの骨に触ってみよう

- ・ 4/29～5/7の期間中、クジラの骨を展示
- ・ 骨に触れて、大きさ、重さを体験しよう！

問い合わせ先 京都府教育庁 文化財保護課
企画調整担当 鍋田・高橋

(075-414-5896)

GW

親子や仲間で楽しもう！

～H29 GW親と子のもの作り教室～

5月の3日～5日は、ふるさとミュージアム山城
(京都府立山城郷土資料館) に行こう～☆

☆ 三 もの作りをテーマとした教室を開催

【要予約 申込締切 4月29日(土)】

5月3日(水) 「和同開珎をつくろう」

5月4日(木) 「勾玉をつくろう」



午後1時30分から。 定員30名 和同開珎：材料代100円必要
勾玉：材料代250円必要

5月5日(金) 「火起こし道具づくり」

午前10時から。 定員5名 材料代500円必要



☆ 三 自由参加 (小学生、大人部門)

5月5日 「第1回 火起こし名人選手権」

午後1時30分受付、開始、入賞者は表彰。



☆ 三 親子で、また大人の方のみ参加OK！お問い合わせ、ご参加をお待ちしております。

■申込方法 電話、メール又はFAXにて（折り返し参加上の注意点など御連絡します。）

●希望教室名、〒、住所、氏名、学校名・学年、連絡先（小学3年生迄は付き添い必要）

■申込先 ふるさとミュージアム山城 〒619-0204京都府木津川市山城町上狛千両岩

電話：0774-86-5199 メール：yamasiro-s-soumu@pref.kyoto.lg.jp

FAX：0774-86-5589 （FAX申込時2日以内に御連絡差し上げない場合は受信出来ていません。）

F A X送信先：ふるさとミュージアム山城 宛
0 7 7 4 - 8 6 - 5 5 8 9

送信者氏名

発信者番号 ()

※発信者番号を明記してください。

※受付結果はFAXにて返信します。

平成29年 GW「親と子のもの作り教室」

参加教室名	氏名	学校名・学年	参加・付添 の別	住所	連絡先
				〒	
				〒	
				〒	
				〒	
				〒	

アクセス



◎JR奈良線「上狛駅」下車、
徒歩20分

◎JR関西本線・学研都市線
「木津駅」下車タクシー5
分

◎国道24号/163号「上
狛四丁町」交差点を東へ
1.5km
駐車場あり

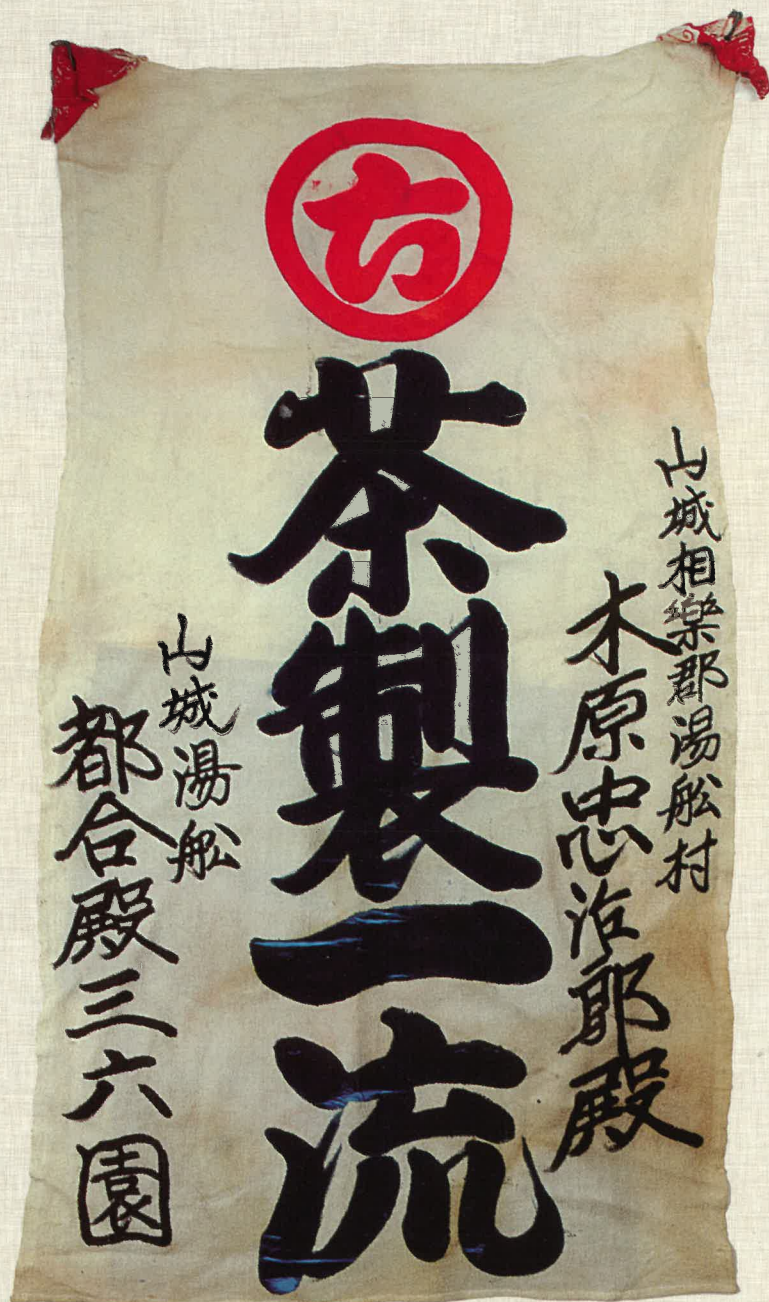
企画展

製茶! その技と道具

平成29年4月22日(土)～5月21日(日)



お茶の京都



ホイロシ織



ジョタンでの手もみ製茶



製茶機械での手もみ作業

ふるさとミュージアム山城

(京都府立山城郷土資料館 Kyoto Prefectural Yamashiro Regional Museum)

〒619-0204 京都府木津川市山城町上粕千両岩

Tel.0774-86-5199 Fax.0774-86-5589

HP <http://www.kyoto-be.ne.jp/yamasiro-m/>

E-mail yamasiro-s-soumu@pref.kyoto.lg.jp

休館日	月曜日(祝日開館)
開館時間	午前9時から午後4時30分
入館料	個人 一般 200円 小中学生 50円
	団体 一般 150円 小中学生 40円

○次の場合は入館無料

- ・65歳以上の方
- ・障害者手帳をお持ちの方とその介護者
- ・小中学校の学校教育活動の場合

○きょうと子育て応援パスポートが利用できます。

企画展 製茶!その技と道具

平成29年度は京都府南部の地域振興策「お茶の京都」に関連して「お茶の京都博」が開催され、各地でイベントが行われます。お茶は家庭や職場において急須で煎じて飲む煎茶が一般的ですが、近年はペットボトルでより手軽に飲まれる方も多いかと思います。このように大変身近なお茶ですが、緑茶と紅茶・ウーロン茶、煎茶と抹茶・玉露の違いや、基本的な栽培・製造技術についてご存じでない方も多いのではないかと思います。

今回の展示では、館蔵の伝統的な製茶道具を工程順に展示して手もみ乾燥技術など製茶技術の基本を理解する一助として開催します。

展示内容と主な展示品

I お茶いろいろ

- 1 発酵の違い 紅茶・ウーロン茶・緑茶
- 2 栽培と乾燥の違い 煎茶・玉露・碾茶

II お茶ができるまで

- 1 茶摘み 明治2年墨書銘チャツミカゴ、チャカリバサミ、チュウシンド(運搬籠)
- 2 茶葉の乾燥 茶蒸し釜、サマシカゴ、ジョタン、カマチズリイタ、ホイロシ幟
- 3 茶選り トウシ、ボテ(張り籠)、ヨリバコ、ホネミ(選り挟み)
- 4 茶の保存と運搬 貯蔵大型茶壺 海上安全墨書銘茶壺

III 比べる機械の製茶と手もみの製茶

粗揉機、柔捻機、中揉機、精揉機
※映像 1手もみ製茶 2機械製茶



茶刈りばさみ

関連事業

文化財講演会

5月20日(土)
午後1時30分から
「宇治茶の歴史」

講師 京都府茶業会議所理事 橋本 素子 氏

文化財連続講座

5月6日(土)
午後2時30分から
「お茶と南山城の商品作物」

講師 当館資料課 横出 洋二

列品解説

4月22日(土)、5月6日(土) 午前11時から



企画展

伊根浦の江戸時代

廻船、舟屋、ブリ、クジラ

ふるさとミュージアム丹後



亀島区有文書「伊根浦絵図」

平成29年4月29日(土)～6月11日(日)



海の京都

【関連行事】

文化財講座 会場：丹後郷土資料館

5月20日(土) 13時30分～

「古文書ドラマチック

ー伊根浦伝来文書の世界ー」

講師 吉野 健一(当館資料課)

6月3日(土) 13時30分～

「宮津藩にとって漁業とは?

ー重要漁村・伊根浦を中心にー」

講師 東 幸代 氏(滋賀県立大学准教授)

事前申込不要・入館料必要

展示解説 いずれも 13 時～

4月29日(土)、5月28日(日)

*文化財講座終了後にも行います

事前申込不要・入館料必要

現地講座 集合：伊根浦公園

5月6日(土) 12時45分～15時頃

「歩いて探そう 伊根浦」

事前申込不要・参加費無料

京都府立丹後郷土資料館

〒629-2234 宮津市字国分小字天王山 611-1

Tel.0772-27-0230 Fax.0772-27-0020

HP <http://www.kyoto-be.ne.jp/tango-m/>

企画展

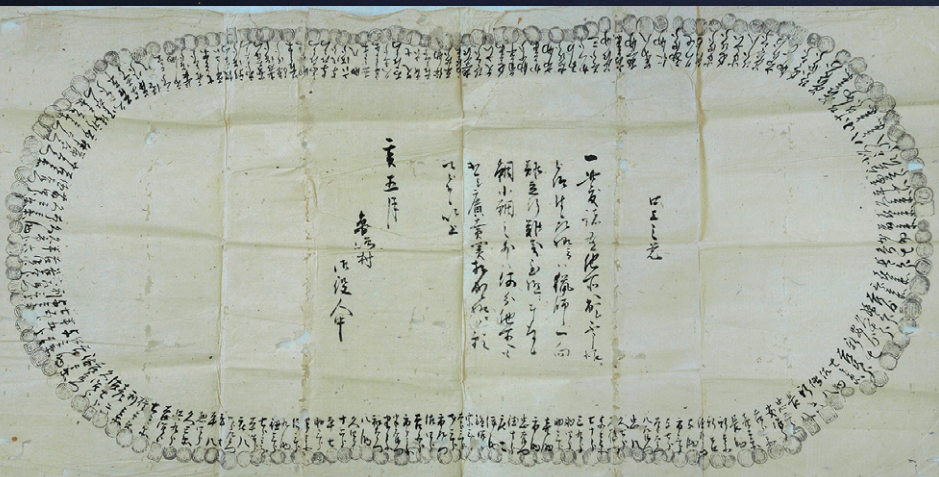
伊根浦の江戸時代

—廻船、舟屋、ブリ、クジラー

ふるさとミュージアム丹後



伊根浦空撮（伊根町提供）



亀島区有文書「連判状」（口上之覚）



館蔵「伊根浦客船帳」

穏やかな海を囲うように続く舟屋と、湾の口に浮かぶ青島——丹後半島の東側に位置する伊根浦の風景です。古代には古墳が、中世には山城が作られるなど、古くから人々がこの地に居住し、歴史を紡いできました。平成17年には、重要伝統的建造物群保存地区に選定され、舟屋と漁業の港として注目されています。

伊根浦には、戦国時代以来の多くの古文書が伝わっています。それらを調査すると、伊根浦には諸国の廻船が往来したことや、鯨やイルカ漁を行い、時に漁業の権利を守るために一致団結して行動する人々がいたことが分かってきました。そのような、色々な表情を持つ伊根浦の江戸時代について、古文書などから探ります。

ゴールデンウィーク限定

クジラの骨に触ってみよう

4月29日（土）～5月7日（日）の期間中、伊根湾から引き揚げられたクジラの骨をケースの外に展示します。

クジラの骨に触れて、大きさ・重さを体感しよう。

京都府立丹後郷土資料館

【開館時間】 午前9時～午後4時30分

【休館日】 月曜日

【入館料】 大人200円 小人50円 団体割引あり

65歳以上の方、障害者手帳等をお持ちの方とその介護者は無料

【交通】 京都丹後鉄道宮豊線「天橋立駅」または「岩滝口駅」から丹海バス伊根方面行き「丹後郷土資料館」下車すぐ
「与謝天橋立IC」から車で10分

